

# 氷川神社東遺跡(さいたま市)





この方向に氷川神社東遺跡がある



大宮公園



# 大宮公園案内図



**大宮公園**  
〒326-0292 埼玉県大宮市大宮  
TEL: 049-261-1111  
FAX: 049-261-1112  
URL: <http://www.city.omiya.lg.jp>

**大宮公園**  
〒326-0292 埼玉県大宮市大宮  
TEL: 049-261-1111  
FAX: 049-261-1112  
URL: <http://www.city.omiya.lg.jp>



大宮公園  
〒326-0292 埼玉県大宮市大宮  
TEL: 049-261-1111  
FAX: 049-261-1112  
URL: <http://www.city.omiya.lg.jp>



埼玉県大宮市大宮  
〒326-0292  
TEL: 049-261-1111  
FAX: 049-261-1112  
URL: <http://www.city.omiya.lg.jp>



ここを進むと氷川神社東遺跡



左手方向



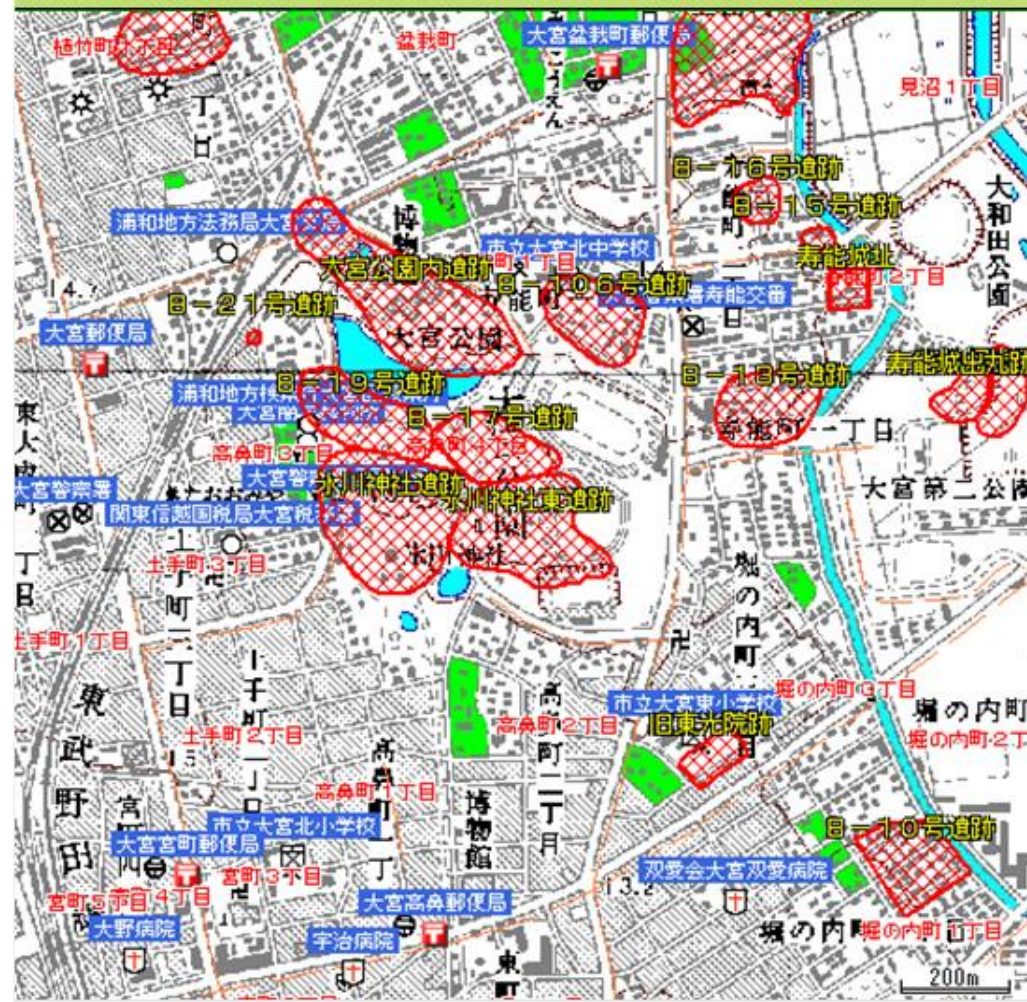






インターネットより

↓  
現在地:埼玉県大宮市高鼻町4丁目



←  
インターネットより

遺跡番号	0112-462-000
遺跡名	氷川神社東遺跡
よみがな	ひかわじんじゃひがしいせき
所在地	さいたま市(大宮)大宮区高鼻町4丁目
種別	集落跡
時代	縄文 縄文中期 縄文後期 奈良 平安
立地	
遺構概要	奈良・平安時代－住居跡、縄文時代－土壇
遺物概要	縄文中・後期－土器片、土師器片・須恵器片・瓦片

インターネットより

右手方向





このあたり一帯が発掘調査範囲







遠方は大宮公園野球場で建設にあたって発掘調査が行われた模様



おお みや こう えん れき し たん ぽう

# 大宮公園の歴史探訪のご案内

大宮公園開園120周年にちなみ、利用者の皆様に公園の歴史を知って頂き、より一層公園への愛着を深めて頂くことを目的に歴史解説板を設置いたしました。遺存の歴史的な石碑等の解説板と併せて公園の歴史探訪にご利用ください。



平成17年9月 大宮公園管理事務所

- 正徳御製歌の天行公園
- 皇名所後の堀の跡(「天照」)
- 公園の歴史
- 大宮公園の歴史を歩む(1) 1911-1918
- 大宮公園の歴史を歩む(2) 1919-1945
- 大宮公園の歴史を歩む(3) 1946-1980
- 大宮公園の歴史を歩む(4) 1981-2010
- 大宮公園の歴史を歩む(5) 2011-2020
- 大宮公園の歴史を歩む(6) 2021-2030
- 大宮公園の歴史を歩む(7) 2031-2040
- 大宮公園の歴史を歩む(8) 2041-2050
- 大宮公園の歴史を歩む(9) 2051-2060
- 大宮公園の歴史を歩む(10) 2061-2070
- 大宮公園の歴史を歩む(11) 2071-2080
- 大宮公園の歴史を歩む(12) 2081-2090
- 大宮公園の歴史を歩む(13) 2091-2100
- 大宮公園の歴史を歩む(14) 2101-2110
- 大宮公園の歴史を歩む(15) 2111-2120
- 大宮公園の歴史を歩む(16) 2121-2130
- 大宮公園の歴史を歩む(17) 2131-2140
- 大宮公園の歴史を歩む(18) 2141-2150
- 大宮公園の歴史を歩む(19) 2151-2160
- 大宮公園の歴史を歩む(20) 2161-2170
- 大宮公園の歴史を歩む(21) 2171-2180
- 大宮公園の歴史を歩む(22) 2181-2190
- 大宮公園の歴史を歩む(23) 2191-2200
- 大宮公園の歴史を歩む(24) 2201-2210
- 大宮公園の歴史を歩む(25) 2211-2220
- 大宮公園の歴史を歩む(26) 2221-2230
- 大宮公園の歴史を歩む(27) 2231-2240
- 大宮公園の歴史を歩む(28) 2241-2250
- 大宮公園の歴史を歩む(29) 2251-2260
- 大宮公園の歴史を歩む(30) 2261-2270
- 大宮公園の歴史を歩む(31) 2271-2280
- 大宮公園の歴史を歩む(32) 2281-2290
- 大宮公園の歴史を歩む(33) 2291-2300
- 大宮公園の歴史を歩む(34) 2301-2310
- 大宮公園の歴史を歩む(35) 2311-2320
- 大宮公園の歴史を歩む(36) 2321-2330
- 大宮公園の歴史を歩む(37) 2331-2340
- 大宮公園の歴史を歩む(38) 2341-2350
- 大宮公園の歴史を歩む(39) 2351-2360
- 大宮公園の歴史を歩む(40) 2361-2370
- 大宮公園の歴史を歩む(41) 2371-2380
- 大宮公園の歴史を歩む(42) 2381-2390
- 大宮公園の歴史を歩む(43) 2391-2400
- 大宮公園の歴史を歩む(44) 2401-2410
- 大宮公園の歴史を歩む(45) 2411-2420
- 大宮公園の歴史を歩む(46) 2421-2430
- 大宮公園の歴史を歩む(47) 2431-2440
- 大宮公園の歴史を歩む(48) 2441-2450
- 大宮公園の歴史を歩む(49) 2451-2460
- 大宮公園の歴史を歩む(50) 2461-2470
- 大宮公園の歴史を歩む(51) 2471-2480
- 大宮公園の歴史を歩む(52) 2481-2490
- 大宮公園の歴史を歩む(53) 2491-2500
- 大宮公園の歴史を歩む(54) 2501-2510
- 大宮公園の歴史を歩む(55) 2511-2520
- 大宮公園の歴史を歩む(56) 2521-2530
- 大宮公園の歴史を歩む(57) 2531-2540
- 大宮公園の歴史を歩む(58) 2541-2550
- 大宮公園の歴史を歩む(59) 2551-2560
- 大宮公園の歴史を歩む(60) 2561-2570
- 大宮公園の歴史を歩む(61) 2571-2580
- 大宮公園の歴史を歩む(62) 2581-2590
- 大宮公園の歴史を歩む(63) 2591-2600
- 大宮公園の歴史を歩む(64) 2601-2610
- 大宮公園の歴史を歩む(65) 2611-2620
- 大宮公園の歴史を歩む(66) 2621-2630
- 大宮公園の歴史を歩む(67) 2631-2640
- 大宮公園の歴史を歩む(68) 2641-2650
- 大宮公園の歴史を歩む(69) 2651-2660
- 大宮公園の歴史を歩む(70) 2661-2670
- 大宮公園の歴史を歩む(71) 2671-2680
- 大宮公園の歴史を歩む(72) 2681-2690
- 大宮公園の歴史を歩む(73) 2691-2700
- 大宮公園の歴史を歩む(74) 2701-2710
- 大宮公園の歴史を歩む(75) 2711-2720
- 大宮公園の歴史を歩む(76) 2721-2730
- 大宮公園の歴史を歩む(77) 2731-2740
- 大宮公園の歴史を歩む(78) 2741-2750
- 大宮公園の歴史を歩む(79) 2751-2760
- 大宮公園の歴史を歩む(80) 2761-2770
- 大宮公園の歴史を歩む(81) 2771-2780
- 大宮公園の歴史を歩む(82) 2781-2790
- 大宮公園の歴史を歩む(83) 2791-2800
- 大宮公園の歴史を歩む(84) 2801-2810
- 大宮公園の歴史を歩む(85) 2811-2820
- 大宮公園の歴史を歩む(86) 2821-2830
- 大宮公園の歴史を歩む(87) 2831-2840
- 大宮公園の歴史を歩む(88) 2841-2850
- 大宮公園の歴史を歩む(89) 2851-2860
- 大宮公園の歴史を歩む(90) 2861-2870
- 大宮公園の歴史を歩む(91) 2871-2880
- 大宮公園の歴史を歩む(92) 2881-2890
- 大宮公園の歴史を歩む(93) 2891-2900
- 大宮公園の歴史を歩む(94) 2901-2910
- 大宮公園の歴史を歩む(95) 2911-2920
- 大宮公園の歴史を歩む(96) 2921-2930
- 大宮公園の歴史を歩む(97) 2931-2940
- 大宮公園の歴史を歩む(98) 2941-2950
- 大宮公園の歴史を歩む(99) 2951-2960
- 大宮公園の歴史を歩む(100) 2961-2970
- 大宮公園の歴史を歩む(101) 2971-2980
- 大宮公園の歴史を歩む(102) 2981-2990
- 大宮公園の歴史を歩む(103) 2991-3000

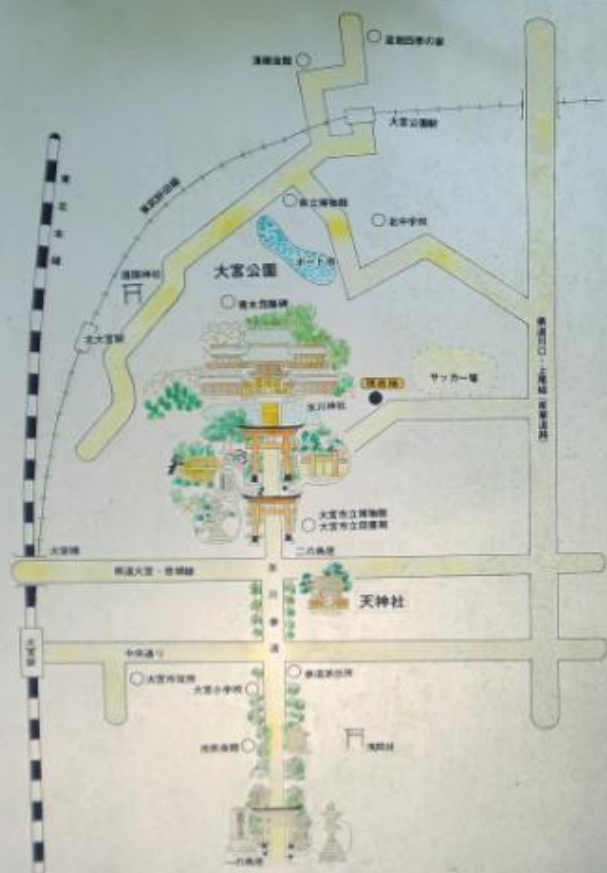
参道



神橋(正面に楼門が見える)







□氷川の森歴史散歩コース□

ひかわじんじの  
**氷川神社**

ここは高島町4丁目です

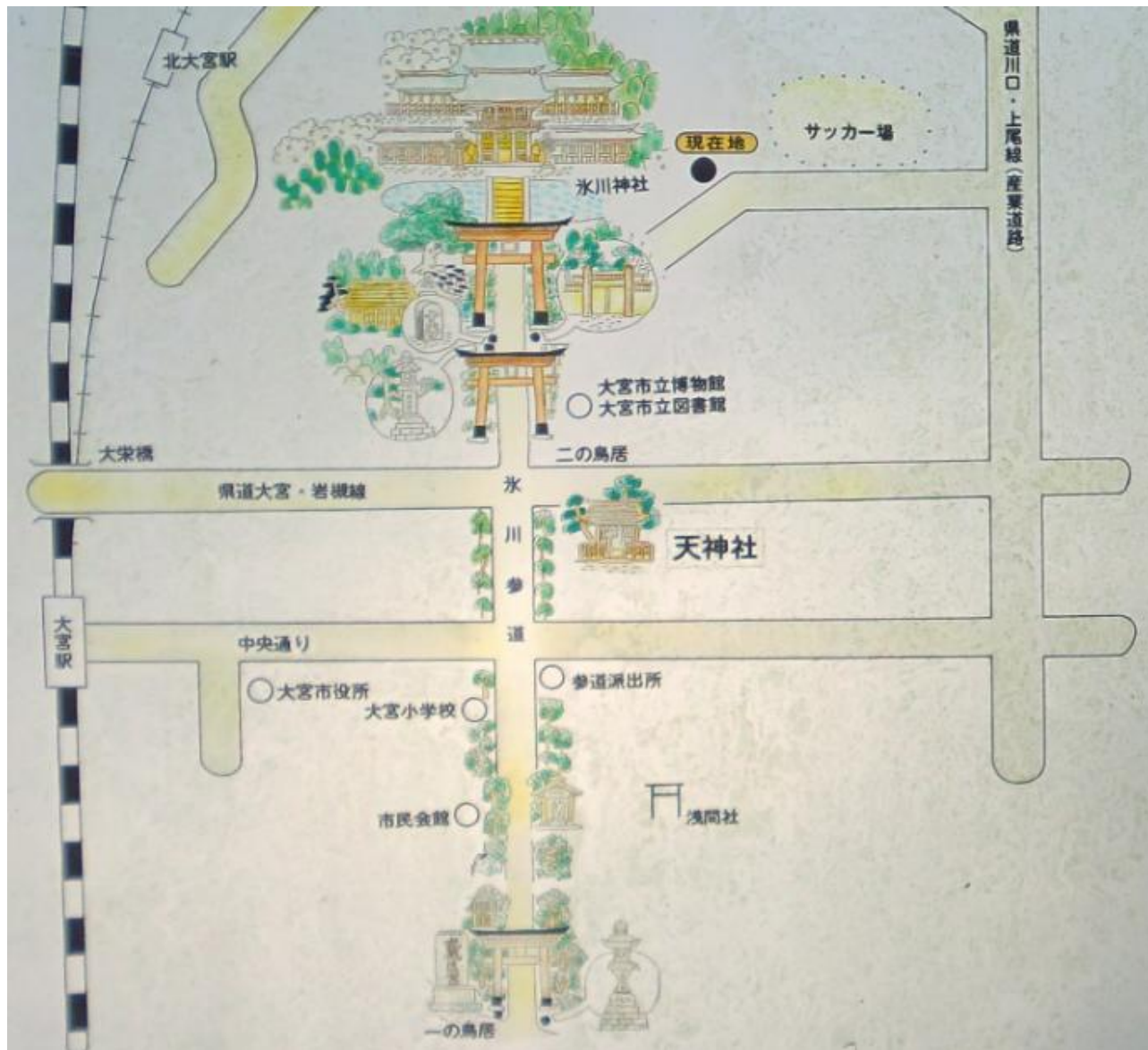
「大宮」の地名は、「大きなお宮」であるここ氷川神社に由来しています。武蔵一宮の格式を持ち、平安時代前期に朝廷がまとめた「延喜式」にすでに「大社」と記されています。

氷川神社は現在のところ関東地方に約250社が祀られており、いずれも2000年の歴史をもつこの氷川神社を御本社として分霊されたものです。スサノオノミコトほか二柱を祭神としており、古代に稲作を司る神として祀られたものが始まりと思われます。

鎌倉時代以降は源頼朝・徳川家康といった武士に、明治以降は皇室の尊崇が篤く、明治天皇は東京遷都直後に参拝され国の安泰を祈願するなど、古くより為政者から厚く遇されてきました。しかし、最も深く関わり守り育ててきたのは、江戸時代以来「お氷川様」と呼び親しみ、何度となく参拝し手を合わせた地域の人々・大宮に住む人達であったに違いありません。初詣にはじまり12月10日の大遷祭（十日市）まで、四季を通じて心を託し得ることのできる身近で大きな存在になっています。

左手は神社本殿を経て表参道・大宮駅へ、右手は大宮公園から盆町へ続く街中に残された貴重な線の中を訪ねるコースです。

さいたま市教育委員会  
生涯学習部文化財保護課



楼門



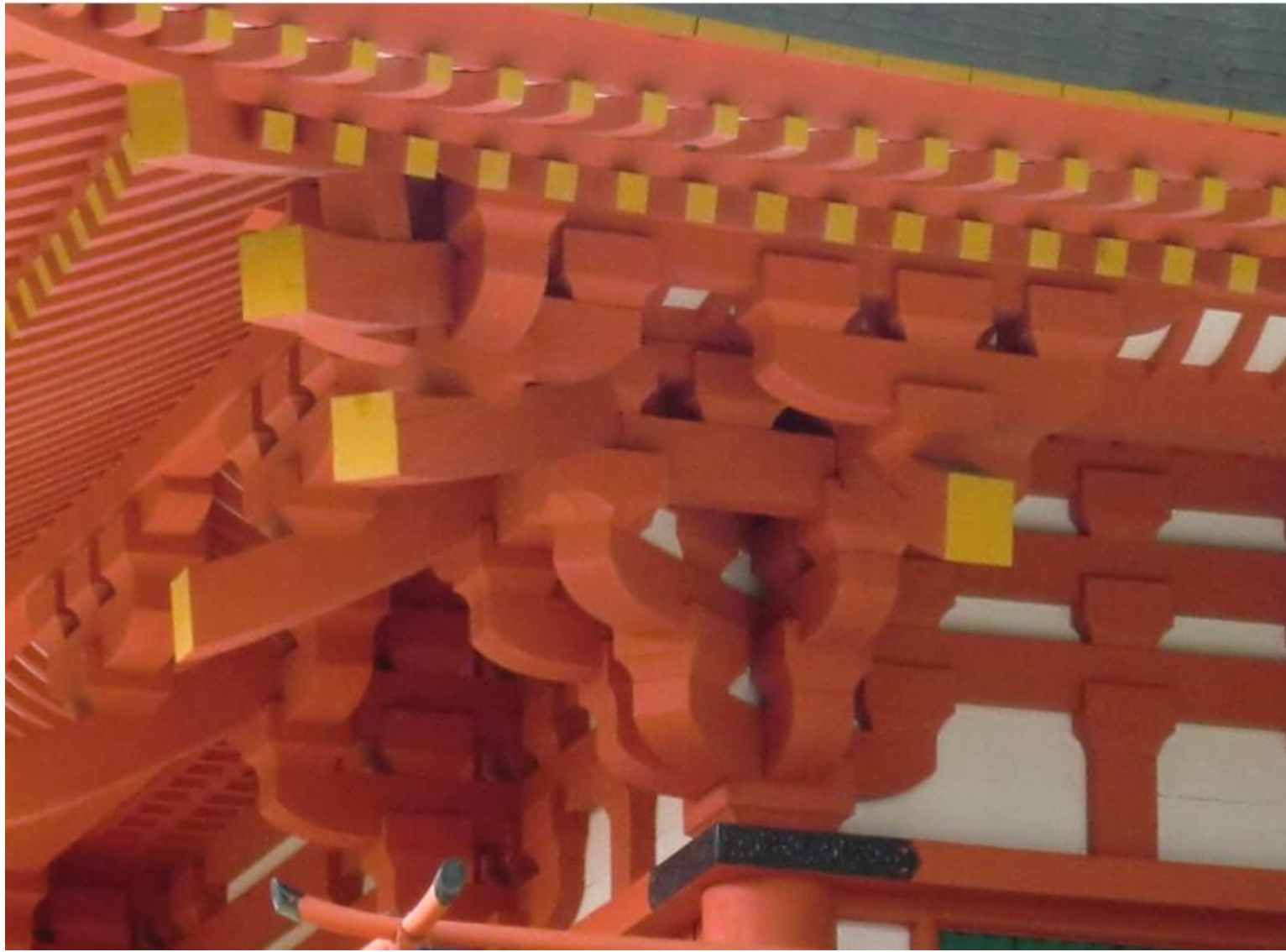


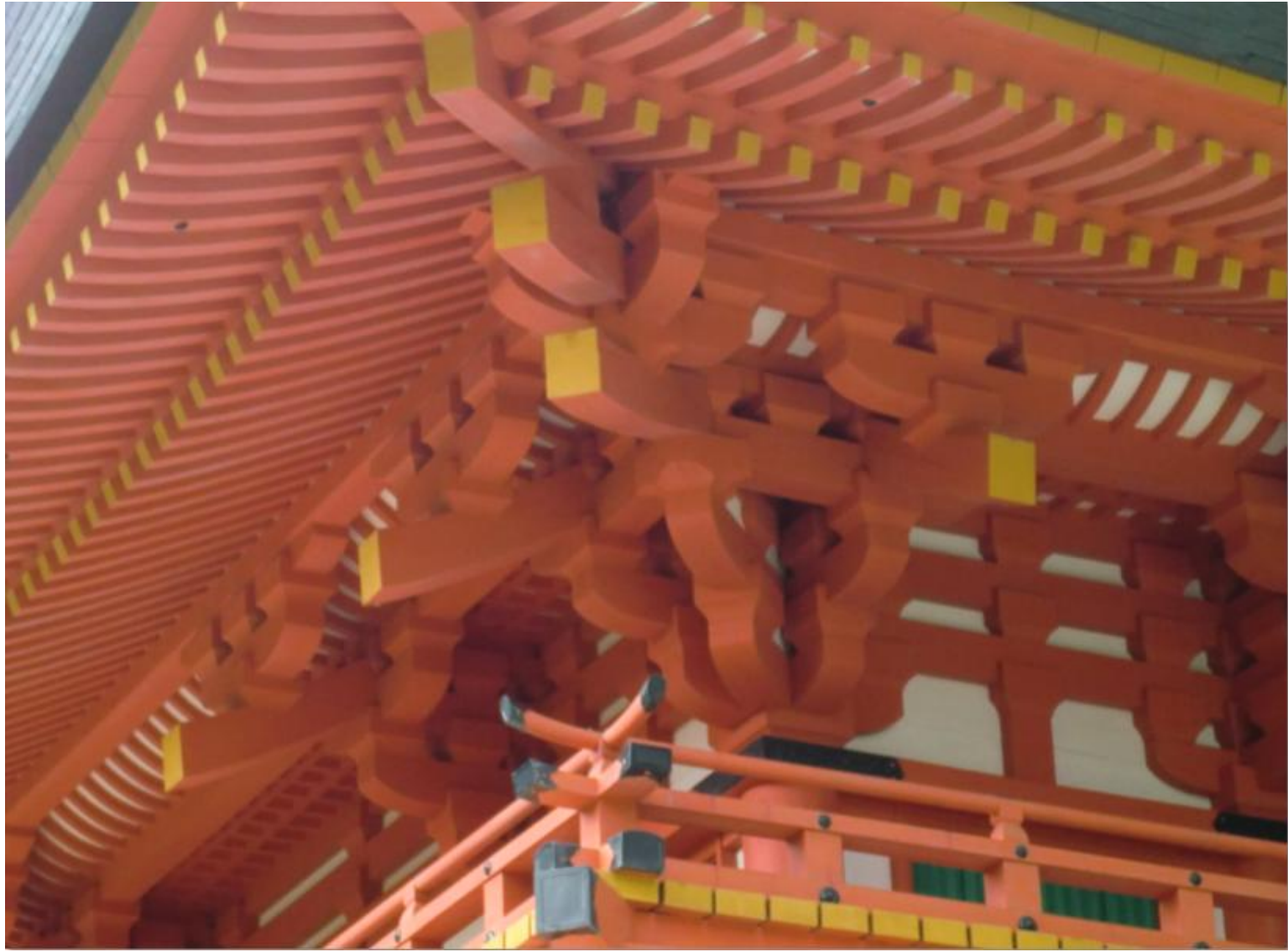


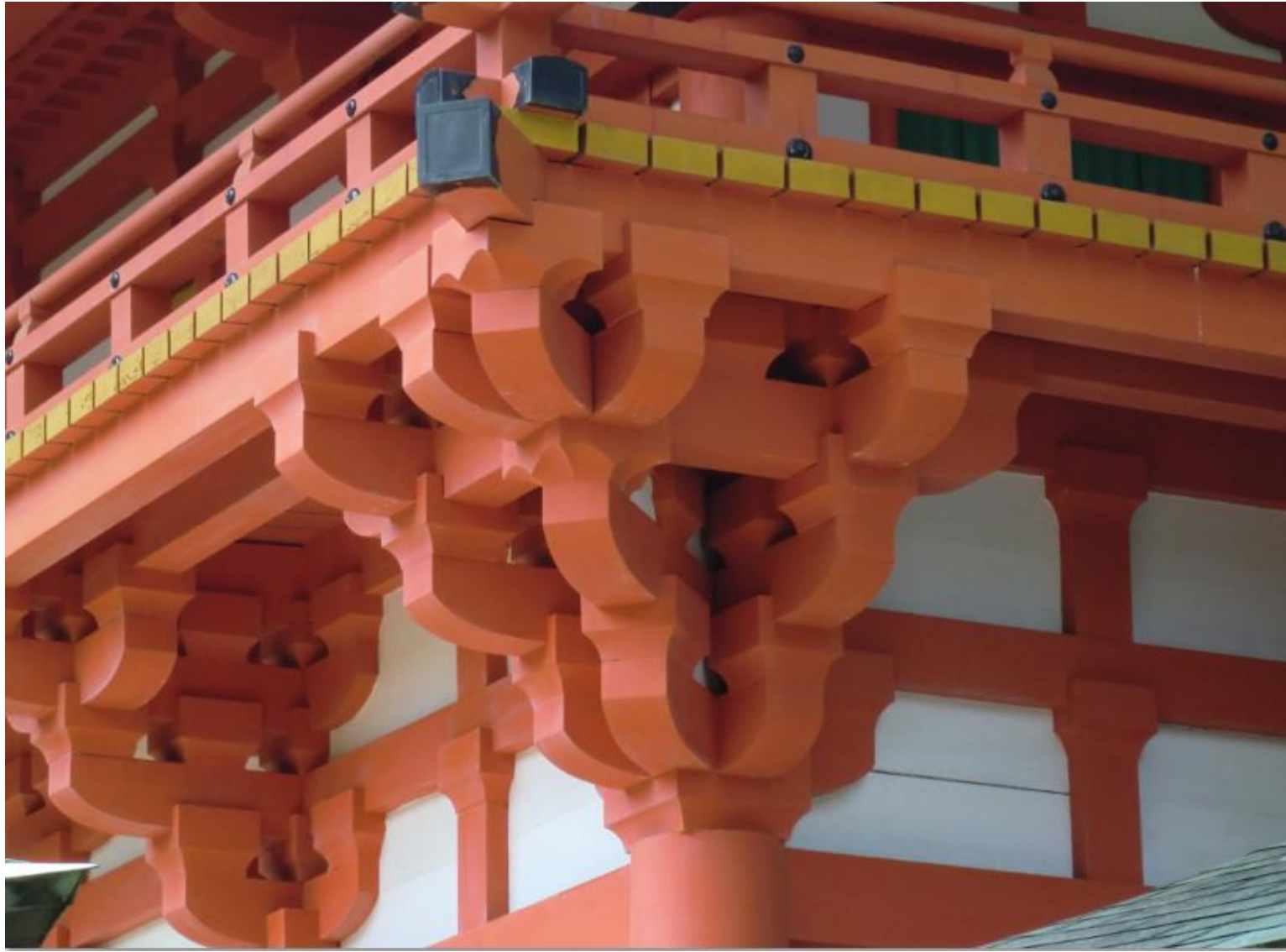






















手水舎





楼門から舞殿を見る



舞殿









舞殿から拝殿を見る



拝殿



拝殿内を見る













拝殿屋根の後ろに本殿の屋根が見える





本殿屋根





宮内案内図 水川神社境内案内

**社名** 水川神社  
**所在地** 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1  
**祭神** 水川大明神  
**創建** 伝説に拠る  
**本宮** 水川神社  
**本末** 水川神社

**御 由**  
 水川神社は、水川大明神を祀る神社である。水川大明神は、水川を治め、水害を防ぐために祀られたと伝わる。水川神社は、水川を治め、水害を防ぐために祀られたと伝わる。水川神社は、水川を治め、水害を防ぐために祀られたと伝わる。

**御 祭 神**  
 水川大明神

**御 祭 儀**  
 例祭日：10月1日  
 例祭日：10月1日

**御 祈 願**  
 水害防止、水質浄化、水資源の確保

**御 参 拝 料**  
 大人：500円  
 小人：250円

**御 参 拝 時間**  
 午前7時～午後7時

**御 参 拝 場所**  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1



境内神社

櫻社 門客人神社

足摩乳命

六社

末社

山祇神社

大山祇命

同 天津神社

少彦名命

同

石上神社

布都御魂命

同 宗像神社

多起理比売命

同

愛宕神社

道具土命

市寸島比売命

同

雷神社

大雷命

末社 天満神社

菅原道真公

同

住吉神社

底筒男命

同 松尾神社

大山昨命

同

上筒男命

中筒男命

同 御蔵神社

大己貴命

同

神明神社

天照大御神

同 稻荷神社

倉稻魂命

同

少彦名命

少彦名命

松尾神社







宗像神社





神池には亀がご覧の通り



稻荷神社













神楽殿(右)と額殿



## 氷川神社東遺跡

平安時代

埼玉県さいたま市大宮区所在

氷川神社東遺跡は、標高約14～15mを測る大宮台地の東縁に位置する。

平安時代の遺物としては、口琴、銅鈴、小金銅仏、灯明皿など、一般の住居跡では見られない多彩な遺物が出土した。遺構としては、総柱建物跡4棟、掘立柱建物跡38棟、小鍛冶・鑄造関連遺構5軒、竪穴住居跡36軒を数える。

武蔵一之宮氷川神社の東側に接していることから、氷川神社に付属した寺院説、陰陽師の居宅説、神祇祭祀・仏教的要素・道教的要素を取り込んだ宗教センター説など、様々な説が提示されている。 「埼玉の古代寺院」より